

平成 29 年度 神経難病緩和ケア研修会のお知らせ

緩和ケアは生命を脅かす疾患による問題に直面している患者およびその家族の QOL を少しでも改善するアプローチであり、がんや痛みに限ったものではありません。

難病患者さんは発症した時から身体的、精神的、社会的、スピリチュアルに苦痛を伴いますので、難病の診療そのものが緩和ケアと言えます。しかし、そのような視点での教育はこれまで行われてこなかったと思います。

当研修会は知識偏重の座学ではなく、スモールグループディスカッションやロールプレイを取り入れ、自らが学べるプログラムとなっています。そのうえで、経験豊富な講師陣（難病緩和に経験豊富な神経内科医、在宅専門医、総合診療医、法律家、倫理専門家等）から貴重なレクチャーもあります。どうぞご参加ください。

開催日時 平成 30 年 1 月 13 日（土）10 時頃～14 日（日）5 時頃

開催場所 大阪府 大阪急性期・総合医療センター

主催 難病緩和ケア研究会（代表 荻野美恵子）

共催 厚生労働科研「難病患者の地域支援体制に関する研究班
（主任研究者 西澤正豊）

研修費 1 万円（昼食代含む） 懇親会費 3000 円（予定）

主なプログラム

1. 患者医師関係
2. 告知について
3. 患者の意思決定プロセス・事前指示について
4. 終末期の倫理的視点
5. 終末期の法的視点
6. モルヒネの使い方
7. 様々な苦痛緩和の実際

* 医師のみでなく多職種対象です。

* お申し込みは定員になり次第締め切らせていただきます。

* 詳細な日程は改めてメール等でお知らせいたします。

* 裏面を fax、または下記アドレス宛メールでお申し込みください。

難病緩和ケア研究会 代表 荻野美恵子

国際医療福祉大学医学部

医学教育統括センター

平成 29 年度 神経難病緩和ケア研修会 申し込み書

お申込み日	平成 29 年 月 日
フリガナ 氏名	男・女
ご所属	
職位	
職種および専門	医師（神経内科医・在宅医・緩和ケア医・リハビリ医・ その他（ ）） 看護師（訪問看護・その他（ ）） 保健師、リハビリ療法士（PT・OT・ST ） MSW 心理士 その他（ ）
経験年数	年
連絡先住所 (自宅・勤務先)	〒
連絡先電話番号	
連絡先 FAX 番号	
e-mail address	
懇親会	参加する ・ 参加しない
緊急連絡先	
メッセージ (参加の動機、期待することなど)	

* 詳細な日程や振込み方法は後日メールにてお知らせ致します。
 * 偏りのないグループ分けのため上記情報をお聞きしています。
 * 懇親会は原則ご参加ください。講師も参加しますので個別の質問をお受けする機会となります。

送付先 ogino@iuhw.ac.jp FAX 0476-20-7702